



島教協

# 《すべては「子どもたちのために」》 情 報

http://  
www.kyougikai.org

E-mail  
office@kyougikai.org

〒693-0011 出雲市大津町2214 Tel/Fax:0853(22)7762 代表者 石原康博 編集人 吉田 修

No.626

## 第27回全日教連教育研究全国大会 栃木宇都宮で開催

大会主題 「生きる力」を育てる質の高い教育の創造  
～学ぶ意欲を高め、豊の心を育む教育の実現を目指して～



藤江教諭による提案発表

八月七日(土)、八日(日)、栃木県のホテル東日本宇都宮、栃木県教育会館にて、全国教育研究大会が開催された。

一日目は、七分科会に分かれ全国各団体より選出された教職員の提案発表が行われた。島教協からは、大田市立北三瓶小学校の藤江淑子教諭が、道徳教育について提案発表を行った。その後活発な研究協議が行われ、道徳の時間に資料と、多様な価値観と、そして自分と対話を深めるような手立てを講じることで、考えがより深まり、さらには自己有用館が高まりコミュニケーション力も身につけていくことが明らかにされた。

午後からは、助言者シンポジウム「学校現場の悩みあれこれ」が「悩める先生へのヒント集」が行われ、参加者の悩みに対して軽妙にそして明確に答えていただいた。

二日目には、全体会と記念講演が行われた。開会行事には徳久治彦文部科学省大臣官房審議官をはじめたくさんの方々の国会議員や関係機関の方々が臨席され、全日教連の活動に力強いエールを送ってくださいました。

参加者からは「全国各県の実践が聞けて良かった。他県の方ともたくさん交流ができ、講演講師もビッグネームで、おもしろい内容で大いに参考になった。圧倒されるようなパワーあふれる規模と内容のこの会は、大いに刺激になり見聞が広がるので、ぜひ多くの人、特に若い方が参加されると思います。」との感想をいただいた。

なお、来年度の教研大会は山口県で行われる予定である。

### 記念講演 齋藤孝氏



八月八日(日)の記念講演は、齋藤孝氏が「日本語力と身体感覚をきたえる」を演題に講演を行った。

大学での学生への講義の様子を交えながら、いかにして子どもたちを鍛えていくかについて具体的に話をされた。例えば、

○ ルールを習慣化・身体化させることが重要である。グ

ループ作りゲーム(○秒以内で○人グループを作ろう)で、だんだん秒数を減らしていくと、相手を選ぶ余地がなくなり、社会性が育つことにつながる。

○ アウトプットを想定してインプットしないと身につかない。授業の中では、途中でそれまでの内容を二人組で、互いに語らせ合う。アウトプットすることで定着するし、後でアウトプットがあることで、聞き方もより深くなる。こういう機会を多く設定することが大切。

○ 考えるとは書くことである。発問後すぐにとにかく書かせる。書くのが当たり前、書かないのはおかしいという状況にする。

○ 生きる力として大切なものは、①まねる力、②段取り力、③コメント力(質問力も含む)である。

紙幅が足りず、ほんの一部しか書けないが、これらのことについて、実際に二人組になって様々なアウトプットの演習をすることで、参加者はその効果と盛り上がる楽しさを体験することができた。早速2学期から全国各地の教室で実践されることは間違いない。

## 互助会事業

# 教育啓発研修助成事業 ぜひ申請を！

この事業は教職員の能力向上を期して実施する研修や研究発表・視察等の各種事業に対し助成するとともに、自己研鑽の機会を提供し、教職員の「自己啓発」の促進を図ることを目的としたものです。

今年度から会員個人の助成が、昨年度までの5割助成、上限10,000円から**10割助成、上限20,000円**となりました。

この事業は平成19年度から始まりましたが、下の表からも分かるように、年々申請件数、助成金額ともに伸びています。この数字の中には会員個人の申請だけでなく、グループや団体からの申請も含まれているとのことですが、ほとんどは会員個人からの申請だそうです。

教育研修啓発助成事業 実績				
	19年度	20年度	21年度	22年度 (6.30現在)
件数	346	658	2,509	304
金額(円)	7,235,333	13,711,171	26,607,739	6,472,725

- 助成対象は、
- 1 研修費用（受講料、入場料、交通費、資料代）
  - 2 教員免許更新制の受講に係る経費（受講料、入場料、交通費、資料代）
  - 3 文化・芸術・スポーツ等の鑑賞に係る経費（受講料、入場料、交通費）
  - 4 各種免許・資格取得に係る経費（受講料、交通費）

です。

助成対象1,2は実際お金がかかるのでありがたいと思います。

1,2が当てはまらない方は、3での申請がしやすいでしょう。

いくつかの研修をまとめて申請しても構いません。その場合、領収書はクリップ留めではなく別紙にのり付けをして提出してほしいそうです。また、チケットの半券で金額が分からなければ、チラシ等金額の分かるものが添えてあればいいそうです。

4の各種免許・資格取得に係る経費とは、例えば部活に必要なマイクロバスの免許を取るとか、柔道、剣道の昇段試験を受けるとかが考えられます。

せっかくの制度ですので、ぜひ利用されることをお勧めします。

詳しくは互助会ホームページをご覧ください。申請書等もあります。

<http://www.shimakogyo.jp/> 会員専用サイトのユーザー名：kaiin パスワード：gojo

## 全日教連

### 第2回給与法制局会議

7月18・19日、全日教連本部において、第2回給与法制局会議が開催され、事務局長が参加した。会議では、署名活動、教員免許制度、定数改善の在り方、学校の過密化の改善（学校週5日制）、インクルーシブ教育、教育公務員への協約締結権の付与、新しい職各県任用実情、各県の要望活動など多くの事項について協議され、今後の方向性が確認された。



八月五日、幼稚園部は夏期研修会を開催した。今年度は幼稚園での勤務経験もあるダンス講師を招いて、「気軽にダンスにチャレンジ♪」運動会に生かそうと題して、保育に生かせるダンス研修を行った。体に負担の少ない座り方から始まり、音楽を聴いてイメージした動きを自由に表現するうちに、心と体がほぐれ、リラックスしながら自分の殻を破っていく感じを、体験的に学んだ。後半は実際の曲に合わせて体を動かす、保育の中で子どもたちと共に作っていくダンスを学ぶことができた。有意義な研修会となった。

## 幼稚園部夏期研修会